

[奨 励 賞] 板材積層による金型製作技術

株式会社 積層金型研究所

〒733-0813 広島市西区己斐中3-34-21

TEL.082(271)8447

レーザー切断した鋼板を3次的に積層することで立体形状にし、また3次元ソリッドデータからスライスデータを自動生成、このデータでレーザー切断し積層することで迅速かつ低コストで金型を製作する技術。



一般市販材を使用して金型を作れるため製作期間が短く、さらに積層構造にすることによって精度よい素材ができることから機械加工を最少にできる。

樹脂成形用金型の冷却水路は機械加工によるが、制約が多く効率的な冷却路設定が難しいのに対し、積層される板の1枚ごとに冷却水路用の穴をレーザー加工して積層・結合させることで創生できるためハイスイクル金型にできる。